

令和5年度美浜町当初予算主要事業

本町では、平成25年11月に策定した『第5次美浜町総合計画』の中間見直しを令和2年度に実施し、令和3年度から「第5次美浜町総合計画後期計画」として引き続き、将来像となる『ひと・まち・自然、健康に輝くまち みはま』を実現するため、様々な施策に取り組んでおります。

今後もこの計画に基づき、本町の持つ地域の特性を活かすとともに、SDGsの視点も取り入れ、自然と共生した持続可能なまちづくりを推進してまいります。

令和5年度における施策ごとの主な取組みをご紹介します。

1 自然を活かし、快適に住み続けられるまちづくり

本町を特徴づける海岸や里山などを活かしつつ、計画的な土地利用を通じて、まちの基盤と骨格をつくります。

そのため、町の発展の基礎となる道路・交通・港湾・公園緑地などの都市施設の整備や、暮らしを支える上水道・排水処理などの維持・推進を図り、住みやすく快適なまちをめざします。

1 市街地の整備

● 空家等対策事業 3,503千円（都市整備課）

空家等対策計画に基づき、空き家バンク制度の活用、特定空家の除却及び新築住宅への建替え等を促進します。

2 交通ネットワークの充実

● 道路改良整備事業 130,000千円（建設課）

知多奥田駅東地区の運動公園整備事業に伴い、町道奥田・河和線の付替え工事を行います。

● 橋梁点検・維持管理事業 10,600千円（建設課）

ひえぞ橋始め35橋の定期点検及び診断を行い、診断結果に基づき修繕計画を策定します。





● **道路整備事業 61,000千円（建設課）**

第2町民グラウンドとして利用されてきた用地を今後有効活用するため、古布地区町道6123号線の道路整備工事を行います。



● **橋梁の耐震化・長寿命化 4,200千円（建設課）**

修繕計画に基づき、今後の工事に必要な八反田池橋修繕設計を行います。

3

上水道の維持

● **緊急時給水拠点確保等事業 132,706千円（水道課）**

県の補助を受けて、災害時における給水拠点地区への幹線管路の耐震化更新事業を継続して行います。

- ・ 地区名：県道小鈴谷河和線地区、町道奥田河和線地区
- ・ 事業内容：DCIP 口径350mm 他 L=419m

● **配水管布設替事業 63,420千円（水道課）**

老朽化した配水管の布設替えを行います。

- ・ 地区名：新浦戸地区、河和岡ノ脇地区
- ・ 事業内容：HPP E 口径100mm 他 L=687m

● **水管橋架設替事業 32,800千円（水道課）**

老朽化した水管橋の架設替えを行います。

- ・ 地区名：小野浦地区
- ・ 事業内容：SUS 口径250mm L=7m

● **加圧ポンプユニット更新事業 2,860千円（水道課）**

老朽化した施設の整備を図り、安定した供給を実施します。

- ・ 工事場所：古布ポンプ場
- ・ 事業内容：加圧ポンプユニット更新

● 合併処理浄化槽普及促進整備事業 40,371千円（環境課）

河川や海域の水質汚濁の防止をめざし、家庭から排出されるし尿処理水並びに台所、風呂及び洗濯などからの生活雑排水の処理対策を推進するため、既存の家屋において、単独処理浄化槽又はくみ取り便所から合併処理浄化槽への取替（転換）をされる方に対して補助を行い、生活環境保全に努めます。

- ・ 一般住宅における10人槽以下が補助の対象
- ・ 浄化槽設置費（継続：上限6割補助）： 23,721千円
- ・ 宅内配管工事費（継続：上限300千円補助）： 12,000千円
- ・ 単独処理浄化槽撤去工事費（増額：上限120千円補助）・くみ取り便槽撤去工事費（継続：上限90千円補助）： 4,650千円

● 排水路改良事業 30,000千円（建設課）

老朽化した排水管の布設替えを行います。

- ・ 地区名：河和岡ノ脇地区
- ・ 事業内容：台付管（D=700mm）



● 公園施設長寿命化計画策定業務 11,000千円（都市整備課）

都市公園施設の長寿命化計画を策定し、老朽化した施設の更新及び改修等を計画的に進め、安全性の確保及びライフサイクルコストの縮減を図ります。

● 運動公園整備事業 271,533千円（都市整備課）

知多奥田駅周辺のまちづくりの一環として第3種公認陸上競技場を中心とした運動公園を整備します。

運動公園には、陸上競技場の他に交流広場、スポーツ広場、遊具広場、健康広場、多目的広場及び防災関連施設を有し、地域住民の活動の場、憩いの場及び災害時の避難場所としての利用も期待されています。

本年度は、競技場工事及び公園外溝工事、また陸上競技用備品を購入し、令和6年度の供用開始を目指します。

● **総合公園拡張事業 76,000千円（都市整備課）**

美浜インター周辺のスポーツ交流拠点充実のため、総合公園を拡張します。
本年度は、造成工事を行います。



● **森林整備工事 803千円（産業課）**

森林環境譲与税を活用し、奥田地区の八幡社及び野間地区の神明社周辺の森林環境の整備を行います。

2 安心・安全な暮らしができるまちづくり

巨大地震などの大規模な災害から暮らしを守り、全ての住民が安心して安全に暮らすことのできるように、防災・防犯・安全対策などの充実を図ります。

また、身の回りの生活環境の保全や循環型社会の推進を通じて、地域の未来に貢献できるまちをめざします。

1 生活環境の保全

- 土曜エコステーション事業 2, 296千円（環境課）
（一般会計分184千円、知多南部衛生組合分2, 112千円）
各地区で月二回（美浜緑苑は月一回）行っている資源ごみの分別収集とは別に、東部・西部の各一か所で「土曜エコステーション」として分別収集を行います。土曜エコステーションは、毎月一回第二土曜日の午前8時から午前10時までの受け入れとなります。
- 海岸漂着物清掃委託事業 3, 200千円（環境課）
県の補助金を受けて、海岸における良好な景観及び環境保全のため、流木など大型のものを中心に、海岸漂着ゴミの清掃及び処分を行います。


2 地震・津波・がけ崩れなどへの対策

- 避難者用避難所備蓄物資の購入事業 1, 402千円（防災課）
災害時の避難所生活に支障をきたさないよう、生活必需品等の備蓄物資を増強する事業を実施します。
 - ・ トイレセット4,500回分、生理用品4,300枚、備蓄食料4,640食、大人用紙おむつ1,372枚、粉ミルク400回分等
- 避難行動要支援者個別避難計画作成事業 600千円（防災課）
避難行動要支援者に対し、支援者との顔合わせ等を行い災害時の避難支援が円滑に行われるようにするため個別避難計画を作成します。
- 要配慮者支援時補償事業 300千円（防災課）
要配慮者の避難を支援する方が、けが、事故等に遭われた際の補償をするための保険に加入し、避難行動の支援を推進します。



- **ブロック塀等の撤去費用補助事業 2,000千円（防災課）**
災害時に倒壊の恐れのあるブロック塀等に対し早期の撤去を促すため補助制度を創設し、避難路の安全を確保します。
- **家具転倒防止対策事業 286千円（防災課）**
地震発生時の強い揺れによる家具等の転倒被害を防ぐため、転倒防止金具を設置する事業を実施します。
- **建築物耐震改修促進事業 2,572千円（都市整備課）**
建築物の耐震性を向上させ、地震に強いまちとするため、町内の木造住宅の無料耐震診断及び耐震改修補助を継続して行います。
 - ・ 木造住宅耐震診断委託料： 472千円
 - ・ 木造住宅耐震改修費補助金：2,100千円
- **都市部官民境界地籍調査 3,016千円（建設課）**
国土交通省による都市部官民境界基礎調査の後続事業として、官民境界の地籍調査を行います。
地籍調査：河和六反田地区（0.07K m²）

3 交通安全の対策

- **自転車乗車用ヘルメット着用促進事業 200千円（防災課）**
近年、多発している自転車関連の交通事故から頭部を守るため、また、ヘルメットの着用が努力義務化されたことに伴い、全世代を対象に自転車乗車用ヘルメットを購入する費用の一部を助成し、その着用を促します。
- **交通安全施設のLED化推進事業 15,230千円（防災課）** 
公共施設の脱炭素化の取組みの一環とし、交通安全灯のLED化を行います。合わせて電気料金等の経費削減及び維持管理の容易な電柱共架型への変更等を行い、公共空間の有効利用を実施します。

4 消防・救急体制の充実

A blue starburst graphic with the word "NEW" in white capital letters.

● 消防団詰所の新築工事 50,000千円（防災課）

奥田地区において消防団組織の再編に伴い班編成を統合し、消防団活動の機動性、効率性を考慮しつつ奥田公民館敷地内に新たな詰所を整備します。

5 防犯体制の充実

● 防犯灯のLED化推進事業 1,320千円（防災課）

経年劣化した防犯灯を中心に消費電力の少ないLED器具に更新し、電気料金等経費の軽減を図ります。また、令和5年度中に全灯LED化を目指します。

- ・ 事業内容：20W蛍光灯 50基

6 消費者の保護と育成

● 消費生活センター負担金 297千円（産業課）

消費者が安心して豊かな消費生活を送ることができる体制を確保するため、知多1市5町による広域連携事業として、消費生活相談窓口を半田市市民交流センター（クラシティ）に常設します。

3 産業経済に活力のあるまちづくり

まちを支える基幹産業である農業・水産業・観光業の振興を図ると共に、後継者の育成や、更なる付加価値の創造、都市との結びつきの強化などを通じて、次の世代につなぐことのできる魅力ある産業としての基盤整備を推進します。

また、商業・工業の活性化を図り、まち全体として働く場を創出し、元気なまちをめざします。

1 農業振興

● 農業次世代人材投資事業 12,000千円（産業課）

農業を始めてから経営が安定するまでの新規就農者に対し、就農後の所得に応じて補助金を交付し支援します。

- ・ 対象：就農予定時に49歳以下の者
- ・ 支援件数：10件（10人分：継続9人、新規1人）
- ・ 交付額：経営開始1年～3年目150万円／年
経営開始4年～5年目120万円／年

● 多面的機能支払事業 40,033千円（産業課）

農地保全組織と協定を結び、地域共同による農村環境の保全、農地・農道・農業用水路などの保全管理活動を支援します。

● ため池耐震事業 6,160千円（建設課）

県営施工による、ため池耐震補強改修工事（小原池）を実施します。

- ・ 事業費：56,000千円
- ・ 事業費負担：6,160千円（11%）

2 水産振興

● 水産多面的機能発揮対策事業 1,350千円（産業課）

東海岸（三河湾）及び西海岸（伊勢湾）の有害動植物の駆除を実施し、干潟等の維持保全及び漁場環境の向上と水産業の再生並びに漁村の活性化を図ります。

- ・ 総事業費：9,000千円（美浜町漁場環境保全会）
（国負担金 6,300千円、県負担金 1,350千円、町負担金 1,350千円）

- **漁場改良事業補助 6,000千円（産業課）**
野間海苔養殖漁場の堆積土砂(大洲)をブルドーザーにより平坦に整地し、漁場環境の改善を図る事業に対し補助をします。
 - ・ 補助対象事業費：12,000千円×1/2
- **放流種苗育成事業補助 1,150千円（産業課）**
アサリの資源回復を図るため、種苗を地先漁場に放流して養殖を行うことにより、沿岸漁業の振興と漁家経営の安定を図ります。
 - ・ 総事業費：3,450千円×1/3
- **地先漁場生産力向上事業補助 2,500千円（産業課）**
築いそを設置し、資源の維持増加を図ります。
 - ・ 総事業費：5,000千円×1/2
- **衛生管理強化事業補助 450千円（産業課）**
鳥害防除網を設置し、衛生管理の強化を図ります。
 - ・ 総事業費：900千円×1/2
- **水産物供給基盤機能保全事業 6,900千円（建設課）**
上野間漁港の老朽化した船揚場の舗装を修繕するための設計を行います。



3 魅力ある地域商業の振興

- **小規模企業等振興資金保証料補助金 1,750千円（産業課）**
町内商工業者が、小規模企業等振興資金の融資を受ける際に支払う保証料の負担を軽減するため、保証料を補助し、地元中小企業の振興と活性化を図ります。

4 交流産業（観光産業）の振興

- **南知多ビーチランド活性化協議会負担金 1,000千円（産業課）**
2歳児から5歳児を抱える子育て世帯を対象に、南知多ビーチランドを年間利用できるパスポート交付事業を行い、SNS等で発信されることによる観光産業の振興を推進します。

4 支え合いに満ちた、人にやさしいまちづくり

超高齢化社会においても、全ての住民が元気で活躍できるように、健康づくりに取り組みます。

また、全ての住民が尊厳と生きがいを持って健やかに暮らすことのできるまちをめざし、保健・福祉・医療の連携と整備充実を図ると共に、地域コミュニティでの支え合いと共助の仕組みを再構築し、人にやさしいまちをめざします。

1 健康づくり

- 健康管理システム管理事業 2,914千円（健康・子育て課）
健康管理システムにより、がん検診や精密検査の結果を一元管理し、受診率の向上を図ると共に、予防接種履歴の情報連携を適切に行います。
- 美浜健康マイレージ事業 200千円（健康・子育て課）
検診の受診や自ら取り組む健康づくり活動に、ポイントを付与し特典の獲得につなげることで、検診受診率の向上と生活習慣病予防の促進を図ります。
- がんアピアランスケア支援補助金の交付 160千円（健康・子育て課）
がん患者の方の精神的・経済的な負担や社会生活上の負担を和らげるため、がん治療による外見変貌を補完するための医療用ウィッグ及び乳房補整具の購入費の一部を補助します。



NEW

2 地域医療の確保

- 知多厚生病院運営費補助金 24,935千円（健康・子育て課）
公的医療機関である知多厚生病院の運営に要する経費のうち、救急医療に関する経費を補助することにより、地域医療の充実と救急医療の確保を図ります。

● 敬老会の開催 5,400千円（福祉課）

長年にわたり社会に尽力された高齢者の方々を敬愛し、長寿をお祝いするため、各区に敬老事業補助金を交付し、地域の特色を活かした敬老会の開催を支援します。



● 重層的支援体制整備事業 69,259千円（福祉課、健康・子育て課）

地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、全ての世代を対象とした「相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施します。

- ① 包括的相談支援事業：35,089千円
- ② 地域づくり事業：27,733千円
- ③ 多機関協働事業：6,437千円



● 町営住宅管理事業 10,000千円（都市整備課）

河和団地の適正な維持修繕を行い、長寿命化を図るために定期的な改修工事を行います。

● 高齢者タクシー助成券の配布 1,966千円（福祉課）

73歳以上で運転免許証を有しない高齢者を対象に、タクシー料金の一部（初乗り運賃、迎車料金）を助成します。年間1人当たり12枚の助成券を配布し、移動手段のない高齢者の外出を支援します。

● 見守りサービス事業 2,640千円（福祉課）

美浜町に住所を有する65歳以上の一人暮らし高齢者等にお弁当を手渡しで配達することで、安否確認を行います。

● 地域包括ケアシステムの深化1, 626千円（福祉課）

高齢者が可能な限り、住み慣れた地域でその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制を強化します。

- ① 在宅医療・介護連携推進事業： 1, 045千円
- ② 認知症総合支援事業： 581千円

● 高齢者サロン活動支援事業 135千円（健康・子育て課）

高齢者が住み慣れた地域で気軽に楽しく交流ができる場づくりを目的として、地域の人々がボランティアとして企画・運営するサロン活動の支援を行います。



● 高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画策定委託料 2, 657千円

（福祉課）

老人福祉法第20条の8に定める高齢者福祉計画と介護保険法第117条の規定に定める介護保険事業計画を一体的に策定します。

国の基本方針や県の介護保険事業計画、地域の医療計画と整合性を図り、本町の高齢者保健福祉施策並びに介護保険事業の円滑な運営・推進を行う上での方策を示します。

5	子どもの福祉・健康
---	-----------

● 保育所施設維持修繕工事 4, 180千円（健康・子育て課）

河和保育所の運動場整備として、透水管布設工事を実施し、保育環境の充実を図ります。



● 使用済みおむつの処分及び保育所ごみ回収業務 4, 068千円

（健康・子育て課）

保育所での使用済みおむつの処分を含めたごみ回収をすることにより、保護者の負担軽減を図ります。



● 保育システム導入 2, 496千円（健康・子育て課）

保育所を利用する保護者の利便性の向上や負担軽減を図るとともに、保育士の事務の負担軽減や効率化を図るため、保育システムを導入します。

- 幼保連携型認定こども園等への給付費の支給 24,740千円
(健康・子育て課)

幼稚園と保育所機能を兼ね備えた幼保連携型認定こども園知多大和幼稚園へ、子ども・子育て支援法により施設の安定した運営のため施設型給付費を支給します。

また、認可を受けた事業所内保育所等に対して地域型給付費を支給します。

- 施設等利用給付費の支給 4,407千円 (健康・子育て課)

子ども・子育て新制度未移行幼稚園や認可外保育施設等を利用する利用者
に子ども・子育て支援法により施設等利用給付費を支給します。



- 子ども・子育て支援事業計画改定業務 2,387千円 (健康・子育て課)

現在策定中の「第2期美浜町子ども・子育て支援事業計画(令和2年度～6年度)」を改定し、次の5年間のあるべき方向(今後の施策内容)を再構築することを目的に、「第3期美浜町子ども・子育て支援事業計画」を策定します。今年度は策定するためのアンケート調査を実施します。

- 放課後児童クラブの運営 24,974千円 (健康・子育て課)

小学生をもつ保護者が安心して働くことができるよう、放課後児童クラブの運営を行います。

また、放課後児童クラブから遠い小学校の児童の利便性を図るため、放課後児童クラブタクシー配車サービス事業も継続します。

児童クラブの運営に民間委託を導入し、サービス向上を図ります。

- 児童虐待防止等推進事業 4,302千円 (健康・子育て課)

児童虐待等に対する迅速な対応、適切な相談・援助、児童記録の整理を担う家庭児童相談員を1名増員して、2名配置することにより、要保護児童等に対する体制強化を図ります。



- 病後児保育運営事業 135千円 (健康・子育て課)

病気の回復期にあり、集団保育が困難な期間に病後児保育室において一時的に預かり保育を行うことにより、子育て及び就労の両立を支援するとともに児童の健全な育成を図ります。

- **子育て世代包括支援センター事業 147千円（健康・子育て課）**
妊娠、出産及び育児に関する相談に応じ支援を行うことで、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を実施します。
- **子育て支援情報配信事業 396千円（健康・子育て課）**
事前に利用登録した妊産婦や乳幼児の保護者などを対象に、予防接種、各種乳幼児健診、子育て講座等の情報配信を行い、スマートフォンから情報取得が可能となるよう、民間が運営する母子手帳アプリを活用し子育て支援体制の充実を図ります。
- **産後ケア事業 280千円（健康・子育て課）**
産後ケアを必要とする母子に対して、母親の身体的回復と心理的な安定を促進するとともに、母親自身がセルフケア能力を育み、母子とその家族が健やかな育児が出来るよう支援します。
- **出産・子育て応援交付金の支給 5,517千円（健康・子育て課）**
妊婦・子育て世帯等に対し、出産育児関連用品の購入費用や子育て支援サービスの利用にかかる負担を軽減するため、出産応援交付金5万円及び子育て応援交付金5万円を支給します。
- **多胎妊娠の妊婦健康診査支援事業 66千円（健康・子育て課）**
多胎妊娠の妊婦を対象に、単胎の場合の健康診査回数に加えて最大5回分の健康診査に係る費用を補助することにより、多胎妊婦の負担軽減を図り、母子の健康増進を図ります。
- **視覚スクリーニング検査の実施 1,540千円（健康・子育て課）**
3歳児健診時に視覚スクリーニング検査を実施することで、これまでの視力検査よりも精度の高い方法で視覚障害を発見し、早期治療に繋げることで、子どもの健康増進を図ります。
- **福祉医療費支給事業(子ども医療費) 76,050千円（住民課）**
次世代を担う子どもの健全な育成及び安心して医療が受けられるよう、通院分は中学3年生まで、入院分は、新たに16歳から18歳になる年度末までに拡大し、子どもの医療費の自己負担分について助成をします。



NEW

- 第 7 期障害福祉計画・第 3 期障害児福祉計画策定委託料 4, 291 千円
(福祉課)

障害者総合支援法第 88 条第 1 項に定める市町村障害福祉計画と児童福祉法第 33 条の 20 第 1 項に定める市町村障害児福祉計画を一体的に策定します。美浜町における障害福祉サービスや児童福祉法に基づくサービスの見込量並びに、見込量確保のための方策を示します。

- 医療的ケア児のための学校等への看護師派遣事業 855 千円 (福祉課)

医療的ケアを必要とする児童に対し、学校等へ看護師を派遣し医療的ケアを行うことにより、対象児童の家族の負担を軽減し、地域での生活を支援します。

- 「美浜町立わかば園」の運営 9, 774 千円 (健康・子育て課)

心身の発達に支援を必要とする就学前児童を対象に、児童の有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援を行います。

NEW

- 国民健康保険データヘルス計画策定委託料 770 千円 (住民課)

国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針に基づき、特定健診の結果や医療機関の受診状況等から被保険者の健康課題を抽出し、効果的かつ効率的な保健事業を実施するため、第 3 期国民健康保険データヘルス計画を策定します。

5 人が学び合い、育ちあうまちづくり

子育てに関わる総合的な環境整備や施策の連携を図り、次の地域社会を支えることのできる人づくりを積極的に進めます。また、家庭、学校、地域での教育の充実や相互の連携を図り、生涯を通じた学び合いや自己啓発と地域コミュニティの活性化を図り、住んでよかったと実感できるまちをめざします。

1 生涯学習の推進

● 河和南部文化交流館施設管理委託事業 730千円（生涯学習課）

閉園した南部保育所の施設を活用する河和南部文化交流館を運営するために、施設管理を河和南部区長会に委託しています。河和南部文化交流館は、地元の方が集会や研修、コンサートなどの交流の場として利用しています。

● 図書館指定管理委託事業 69,990千円（生涯学習課）

民間業者の専門性を活用した生涯学習を推進するため、図書館運営を令和2年度から民間事業者に委託しており、令和5年度も委託を継続します。

2 学校教育の充実

● 英語教育の充実 5,136千円（学校教育課）

児童が外国語に触れたり、外国の生活や文化などに慣れ親しんだりするなど、小学校段階にふさわしい英語教育が行われるように、全小学校に外国語活動指導員を配置し、1年生から6年生までの全学年での英語教育を充実させます。

また、昨年度新たに導入したGTEC（英語4技能総合型テスト）を継続実施し、児童生徒の英語力の可視化と教職員の指導力の向上を目指します。

外国語活動指導員 4名 3,525千円

GTEC（英語4技能総合型テスト） 1,611千円

● スクールソーシャルワーカー設置事業 3,689千円（学校教育課）

昨年度新たに設置したスクールソーシャルワーカーを活用し、学校だけでは解決が困難な諸問題に対処するため、児童生徒のおかれている環境に働きかけ、多様な外部機関と連携して児童生徒の健全な成長を支援します。

● 学校再編基本構想策定事業 495千円（学校教育課）

小中学校再編のための基本構想及び学校再編実施計画に基づき、小中一貫校整備に向けた基本構想の策定に着手します。

NEW

● こころの劇場公演事業 655千円（学校教育課）

小学校5・6年生を対象に、劇団四季の演劇の観賞を通じて、生命の大切さや人を思いやる心などを学ぶ「劇団四季 こころの劇場公演事業」を実施します。

NEW

3 スポーツ・レクリエーションの充実

● スポーツを核としたまちづくり支援事業 39,600千円（企画課）

美浜町運動公園の整備を契機としたスポーツを核としたまちづくりの推進のため、推進組織（スポーツコミッション等）の設立に向けた土台構築と運動公園の管理運営を含めた人材育成、住民生活の幸福度向上に資するプログラムの開発と実証を行います。また、スポーツのまちとしての情報発信や機運醸成事業、域外来訪者の受け入れ・おもてなし体制の構築を行い、スポーツを通じて「健康（福祉）」・「教育」・「経済」の連動により、交流人口や関係人口の増加と地域活性化を目指します。

NEW

● 総合公園体育館特定天井耐震改修事業 30,000千円（生涯学習課）

総合公園体育館メインアリーナ、サブアリーナ等の天井落下防止対策を講ずるため、調査・基本設計・実施設計業務を実施します。

NEW

● 総合公園運動施設整備事業 10,000千円（生涯学習課）

施設の老朽化及び安心・安全の確保を前提としたサービスの向上と経費の削減を目的として、計画的に施設整備を実施していきます。令和5年度は、総合公園グランド照明塔の塗装、総合公園体育館エントランスホール等の照明器具をLED化にする整備を実施します。

拡大！

● 若者異業種交流会 80千円（企画課）

少子高齢化と人口減少が進む本町で、地域コミュニティの機能低下や地域を担う若者が減少しています。

今後、地域を支え未来を担う若者の世代が交流し、様々な業種での横のつながりを生むことで地域の発展につながり、かつ、まちづくりに若者の声を反映するきっかけをつくり、将来的な若者の定住、移住につなげていきます。

● 国際交流員受入事業（JETプログラム） 5,036千円（企画課）

国の制度であるJETプログラムを活用し、多文化共生や異文化・国際理解など国際交流の進展を図ることを目的として、シンガポールから国際交流員1名を受け入れています。国際交流事業を始め、地域の方や子どもたちとの異文化理解などの講座の他、多言語化やインバウンド戦略、海外への情報発信など国際化を見据えた事業を行い、諸外国との絆を深めます。

● フレンドシップ草の根国際交流ホームステイ事業 2,914千円

（学校教育課）

本町と縁のあるシンガポール共和国との異文化交流と国際理解推進のため、中学生によるシンガポール・ニーアン中学校との学校交流と、ホームステイ体験の相互交流を行います。また、コロナ禍における国際交流の取り組みとして、オンライン国際交流についても、国際交流員と連携し継続して取り組みます。

6 参画と協働によるまちづくり

地域主権の流れを積極的に受け止め、自立した住民自らが主体的にまちづくりを担っていくことができるように、住民参画やボランティア風土を育てます。

また、多様に住民ニーズを的確に把握し、自助・共助・公助の適切な機能分担に対応できる効率的な行財政運営を図り、参画と協働を基軸としたまちをめざします。

1 地域主権に対応した行財政運営

● ふるさと納税の推進 61,123千円（総務課）

「ふるさと納税」制度を一層推進し、財源の確保や町特産品の販路拡大に努めます。（歳入見込額120,000千円）

今後も、関係団体と協働を進め、魅力ある町特産品の開発を行い、地場産業の活性化を図ると共に、町特産品のラインナップを充実させ、全国に情報発信します。

- ・ 特産品費及び発送料： 60,000千円
- ・ 業務代行手数料等： 1,123千円



拡大!

● コンビニ収納・スマホ決済収納の拡充 1,702千円

（税務課944千円、住民課346千円、福祉課148千円、水道課264千円）

コンビニエンスストアやスマホ決済による収納を、町税 {町県民税（普通徴収）、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税} から保険料（後期高齢者医療保険料、介護保険料）と水道料金にも拡充しています。

また、戸籍証明の手数料においても、税務証明と同様にスマホ決済によるキャッシュレス決済を始めます。

令和5年度も継続して、新型コロナウイルス感染症対策に伴う「新しい生活様式」に対応し、住民の皆さんは、コンビニや自宅で、24時間365日いつでも納付できます。

NEW

- **日本郵便（株）との包括連携事業 50千円（企画課）**
日本郵便株式会社との包括連携協定に基づき、連携事項に関する行政情報へアクセスできる、QRコード付きステッカーを町内の郵便ポストへ貼付することにより、行政情報の周知・PRの強化を図ります。
- **シティプロモーションプロジェクト 1, 250千円（企画課）**
まちの地域資源を発掘し、オシャレに発信するプロジェクトとして、本町の個性を活かした「住みたくなる、訪れたくなる、魅力ある美浜町」を、PR動画やSNS、フリーペーパー「みはまデイズ」を発行することで、美浜ファンを増やすとともに、地域の若者を巻き込んだ事業等を実施し、町内外に情報発信します。

- **まちづくりエンジョイぱらん交付金 1, 800千円（企画課）**
住民主体による協働のまちづくりを推進するため、町民自らが企画提案した事業を公募し、補助金を交付します。
- **自治総合センター助成事業 4, 608千円（企画課）**
宝くじ自治総合センターの補助金を利用して、行政区の集会所、公会堂等に必要な備品等の整備を行うなど、行政区の活動を支援します。

NEW

- **第6次総合計画策定事業 4, 000千円（企画課）**
まちづくりの目標であり、計画的に行政運営を行うための指針となる、第6次総合計画の策定業務に着手します。
今年度は、客観的データを用いた分析や住民意識調査等を実施します。

R4 から R5 への繰越事業

- 運動公園整備事業 1,417,802千円（都市整備課）
競技場工事と公園外溝工事を行います。
- 総合公園整備事業 39,000千円（都市整備課）
造成工事を行います。